

島根大学学術研究院機能強化推進学系（メゾスケールシミュレーション）教員公募

1. 所 属 学術研究院機能強化推進学系
2. 担 当 次世代たたら協創センター、自然科学研究科博士前期課程及び後期課程（予定）
3. 職名及び人員 准教授又は助教1名
4. 勤務形態 常勤 任期なし
5. 専門分野 【雇入れ直後】金属材料の製造プロセスや微細組織構造と物理化学特性の相関性に関連したメゾスケールシミュレーション
【変更の範囲】変更なし
6. 担当授業科目および職務内容 【雇入れ直後】「次世代たたら協創センター」は、材料科学・工学における4つの研究分野—コンピューターモデリング、プロセス・デザイン、組織評価、特性試験—を研究基盤としている。本募集により採用される准教授又は助教は、次世代たたら協創センターや本学および国内外の大学の教員、また産業界と連携して、材料科学と工学の知識をベースにしながらミクロとマクロのスケールをつなぐ『金属材料の製造プロセスや微細組織構造と物理化学特性の相関性に関連したメゾスケールシミュレーション』の専門分野で世界最先端の研究を行う。本センターでは、特に積層造形、結晶構造、欠陥抑制、プロセス最適化探索などのトピックを共同で行いインパクトある論文を創出しやすい環境にあり、関連する物理的・数学的バックグラウンドおよびプログラミング能力があると良い。研究においては専用の並列計算機（2,000コア以上）を使用できる。
また、次世代たたら協創センターの教員として自然科学研究科などの学生の教育や研究指導も担当する。**総合理工学部の授業を担当いただく場合あり。**
【変更の範囲】変更なし
7. 応募資格
- 1) 博士号取得者ないしは、取得見込みの者
 - 2) 島根大学憲章（<https://www.shimane-u.ac.jp/>）を理解し、その実現に積極的に参画する者
 - 3) 採用後、松江市又はその周辺地区に必ず居住できる者
 - 4) 独創的な研究分野を自ら推進する研究能力を有するとともに、学部学生や大学院博士前期および後期課程学生の教育や研究指導にも熱意を持ち真摯に取り組み、また英語による十分な指導能力を有している者（助教の場合は、指導補助の十分な能力を有していること）
 - 5) 材料科学・工学分野における教育・研究成果の社会実装に積極的に取り組む者
 - 6) 学系内教員と連携した文理あるいは異分野融合的研究や新規学際研究分野開拓についても積極的に取り組む意欲を有している者
8. 採用予定期限 令和8年4月1日以降できるだけ早い時期
9. 任期 任期なし
10. 就業場所 【雇入れ直後】島根県松江市西川津町1060

【変更の範囲】 変更なし

11. 勤務時間、勤務形態 同意を得たうえで裁量労働制を適用（みなし労働1日7時間45分）
12. 所定勤務時間外労働 業務の都合上必要がある場合には命ずることがあります。
13. 休 日 日曜日、土曜日、国民の祝日、12月29日から1月3日までの日
14. 給 与 年俸制：年俸制適用職員給与規程に基づき決定，
各種諸手当の支給あり（退職時に退職手当支給あり）
※年俸制適用職員給与規程は今後も改正することがあります。
規程は島根大学ウェブサイトで確認できます。
https://www.kitei.jn.shimane-u.ac.jp/browse.php?action_treeList&rule=61
15. 健康保険その他 国家公務員共済組合法、労働者災害補償保険法及び雇用保険法を適用
16. 試 用 期 間 採用の日から6月
17. 使 用 者 国立大学法人島根大学
18. 提 出 書 類 (1) 履歴書
自署または押印の上、写真を貼付したもの。学位・所属学会なども記載のこと。
※過去に学生や職員等に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等、
その他ハラスメント全般、研究不正及び研究費使用不正等を原因として懲戒
処分又は分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を賞
罰欄に必ず記入してください。
※未記入や虚偽記載が判明した場合には、重大な経歴詐称として懲戒解雇等と
なることがあります。
(2) 研究・教育業績リスト（研究業績一覧、H-index、原著論文（被引用数付記）、
解説、著書、特許、国際会議招待講演、国内会議招待講演、外部資金獲得、
受賞、研究成果の報道、教育に関する実績、学会役員・委員、社会活動）
(3) 主要論文の別刷り3編以内（コピー可）
(4) (3) の論文の概要・要旨 論文の概要（各論文について200字程度）
(5) 着任後の研究および教育に対する抱負（それぞれA4 1枚程度）
(6) 照会可能者2名の氏名と所属、連絡先
(7) 提出書類は、日本語または英語で作成。ただし日本語版を提出した応募者
が第一次審査を通過した場合、英語版の提出を求められる。
※ 今後の審査の進行に応じて、研究業績一覧に記載されたすべての業績の提
出を求めることがあります。
※ 応募書類は選考にのみ使用し、原則として返却しません。
19. 応募書類提出先 〒690-8504 松江市西川津町1060
島根大学次世代たたら協創センター 宛
(封筒の表に「学術研究院機能強化推進学系次世代たたら協創センター教員応
募書類在中」と朱書し、簡易書留とすること)

※電子メールによる応募書類の提出は可とする。この場合には、次に示すように提出してください。電子メールで tatara@office.shimane-u.ac.jp に送付して下さい。

20. 応募締切日

令和8年1月31日（必着）

21. 選考方法等

採否の結果は、決定次第応募者に通知します。

第1次審査：書類選考

第2次審査：面接（第1次審査通過者に、実施日時・内容などをお知らせします。

旅費・宿泊費などは自己負担です）

22. 受動喫煙防止の 敷地内禁煙

敷地内禁煙ための措置

23. その他

本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り男女共同参画を推進しており、女性教員を積極的に採用します。

詳細については、ダイバーシティ推進室のHPをご覧ください。

<https://diversity.shimane-u.ac.jp/>

「仕事・結婚・子育て・マイホームあなたの未来の暮らしのはなし」

島根県から、若者の県内就職を促進するため、島根県での就職と暮らしについて、環境面、時間面、金銭面等におけるメリットをPRする資料が提供されています。詳細については、島根県HP「しっているようで しらない しまねの暮らし。」をご覧ください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/employ/koyo_syugyo/shien/shimane-kurashi.data/shimanegurashi2024.pdf

【問い合わせ先】

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

島根大学次世代たらら協創センター

教授 新城 淳史

TEL: 0852-32-6348

E-mail: jshinjo@riko.shimane-u.ac.jp

tatara@office.shimane-u.ac.jp